

熱帯果樹栽培グループの法人化による事業展開

支援機関 愛媛県中小企業団体中央会

支援内容 組織化・創業支援

支援区分 創業

企業組合愛媛熱帯果樹研究普及会

事業者概要

社名／企業組合愛媛熱帯果樹研究普及会
代表者名／代表理事 高野 ひろみ
業種／農産物の生産・加工・販売業
所在地／八幡浜市五反田2番耕地822番地9
資本金／200,000円
設立／平成30年3月13日
従業員数／4名



パパイヤの生果

支援に至る経緯

愛媛県南予地域の耕作放棄地は目に見えて拡大の一途をたどっており、次なる担い手不足も深刻であった。こうした状況の中、近年の温暖化に伴い、安定した栽培が可能となったパパイヤ等の熱帯果樹栽培に取り組んでいた西予市三瓶を中心とした柑橘農家のメンバーが、熱帯果樹栽培の普及と需要の増大による地域の活性化や安定した収入を目的として法人化を検討した。

法人化に当たっては、会社やNPO法人等も検討したが、会社と同じように営利を追求できるうえ、同じ議決権や選挙権が与えられ、平等な運営が可能で組合員が共に働くという特徴のある企業組合こそが、同じ志で任意活動をしてきた地域グループの法人化には最適との結論になり、愛媛県中小企業団体中央会（以下、「中央会」という）に相談、企業組合に関する勉強会や協議を重ねたうえ認可申請を行い、平成30年3月に「企業組合愛媛熱帯果樹研究普及会」の設立に至った。

支援内容

事業計画や予算、定款等について協議を重ねながら、設立認可申請書類の作成を支援した。

また、組合事業とする柑橘類、熱帯果樹の生果、野菜及びそれらの加工品や種苗の販路の拡大を図るため、中央会の助成事業である「直面問題対応指導事業」の活用により、専門家を招いてWEBサイトのコンテンツ及び組合ブランド構築のため、商品パッケージ等に使用するロゴマークの作成について支援した。

さらに、組合が試作した加工食品について、「えひめプロダクツ市場開拓支援事業」の利用を勧め、専門家の品評やアドバイスにより商品のブラッシュアップを図ることで、商品力強化の支援を行うと共に、平成30年11月11日には「八幡浜産業まつり」への出展を要請し、組合商品の販売を実施することで一般消費者に対する組合及び組合商品の知名度の向上を図った。



「八幡浜産業まつり」に出展

支援の効果

愛媛県南部地域は、第一次産業が盛んであり柑橘農家の多い地域であるが、価格の低迷や、高齢化により耕作放棄をする農家も多くなっている。加えて企業誘致も難しい地域であることから、人口減少が続くなど地域の衰退が著しい。このため、個人でも法人化が容易で平等の立場で運営し、収益や働く場の確保等により地域の活性化にも貢献できる連携組織として企業組合の設立に至った任意グループが多い地域である。このため南予地域において企業組合は認知度が高く、身近な存在となっており、設立当初から地域に根付いた組合活動が可能である。

今回の設立では、法人化による信用力の向上に加え、助成事業の実施等により、ネット販売及び組合ブランド構築及び商品の改良等の支援により商品力及び販売力の強化を図ることができた。

今後の展開

支援により、販売力及び商品力の向上のための対応に取り組んだことから、現在、組合HPの開設、組合商品のブランド化のためのロゴマークの作成及び商品のブラッシュアップに取り組んでおり、近く実現化による収益の向上や組合ブランドの構築が見込めるほか、熱帯果樹の栽培愛好者等の組合加入を促進し、地域の活性化のための活動を拡大することで、元気な地域づくりを目指すこととする。

事業者の声

何もかもが初めての事であり、手探りで進めている中、中央会の方々にはとにかく色々な面でご指導いただきました。

特に書類関係はさっぱりですが、解りやすくご説明下さったり何度も足を運んで下さったり、本当に有難いです。

一人では中々進められない事も組合の仲間や支えて下さる方々のお陰様で、よし！これからも頑張っていくぞというやる気に繋がります。

至らぬところも多々ありますが、これからもご指導の程よろしく願い致します。



理事長 高野 ひろみ

支援者の声

中央会では、中小企業の組織化だけでなく、個人による組織化支援として企業組合の設立も行っています。企業組合は、会社と同じように営利追及も可能ですが、運営面では組合員平等の運営が可能で、今回のような農家の任意グループの法人化に適しています。

今後は、組合員の増員や事業の拡大を図り、地域の活性化に貢献できる愛される組合となるよう支援していきます。

愛媛県中小企業団体中央会